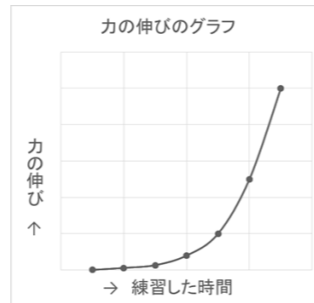


短い3学期、1日1日を大切に過ごしていきたいと思ひます。

1月も早下旬を迎えました。始業式のときに「継続は力なり」という言葉を紹介し、「日々何かを続けることがとても大事だ。継続することによって、みんなは伸びていくんだよ」と伝えました。

右のようなグラフを提示し、横軸に「練習した時間」、縦軸に「力の伸び」を示しました。「人間は機械ではないので、練習しても比例してすぐに力が伸びることはない。しばらくは目に見えない形で力は蓄えられる。そして、ある時突然できるようになる。縄跳びでも水泳の息継ぎでも鉄棒でも、何かを始めた時は1回めが最も難しい。1回できたら必ず2回できるようになる。2回できたら一気に3、4、5回とできるようになる。多くの場合、1回ができないと『自分はダメだ・・・』と諦めてしまうことが多い。続けることで力は蓄えられるので、伸びが見えるまで諦めず努力してほしい」というお話でした。



1月は「行く」2月は「逃げる」3月は「去る」と言われ、3学期はあつという間に過ぎてしまいます。1日1日の継続、積み重ねを大事に過ごしていきたいと思ひますので、引き続きご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

オープンスクール(1.17メモリアル集会、情報モラル教育講演会) お越しいただき、ありがとうございました。

1月17日(水)はオープンスクールでした。2校時は、地震による避難訓練と「1.17メモリアル集会」、3、4校時は「情報モラル教育講演会」(4、5、6年生参加)を実施しました。

メモリアル集会では、「他の自然災害と違って地震は予測できません。子どもといえども、自分で自分の身を守ることが大切です。お家の人に『自分の身は自分で守るから大丈夫』と言えるように防災学習に取り組んでほしい。」という話をしました。



情報モラルの学習では、関西ICT協会の講師の方に「それっていいの？ダメなの？考えながら学ぶインターネット」と題して、約1時間半たっぷりとお話を聞きました。

Twitterの良い使い方、会話が文字のため起こるLINEのトラブル、様々な情報の掲載によるストーカー被害、ネット上での誹謗中傷は犯罪であること、ネット社会はウソも少なくないこと、依存症は体調不良を招くこと、スマホの問題は使う側の「心」の問題であること、困った時は大人に相談することが大切であることなど、具体例を挙げながら分かりやすくお話いただきました。

防災・情報とも大切な学びができました。ぜひ今後に生かしていきたいと思ひます。

俳句コンテスト優秀作品〔十二月分〕

- 〈一年〉
みかんだべ おいしかったよ またたべる
山本 かなで
- クリスマス みんなたのしく まつサンタ
どう山 しゅうた
- 〈二年〉
こたつには みかんが一ばん あっている
さか本 夏め
- 除夜のかね どんとならすと きこえるね
まつうら みさき
- 〈三年〉
クリスマス サンタとわたし ひみつだよ
酒井 姫咲
- クリスマス たのんだものが 朝きてる
松浦 真人
- 〈四年〉
夜空見て 耳すまし待つ すずの音を
宮田 いちか
- しわすだが 生とたちも いそがしい
岸田 遥大
- 〈五年〉
除夜のかね 一年の努力 思い出す
酒井 李央
- 除夜のかね きれいな音が 町てらす
酒井 龍輝
- 〈六年〉
氷はり 冬の雪道 きらきらと
下田 芯太郎

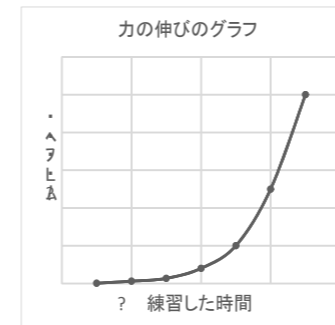
1月、2月の主な行事予定

1月 15日(月)登校指導、全校朝会 16日(火)5年生校外学習 (ダイハツ、毎日新聞) 17日(水)1.17メモリアル集会 避難訓練、オープンスクール 22日(月)朝会 23日(火)6年生化石発掘体験 25日(木)クラブ活動、読書の日、SC 5年生国際理解教育プログラム 26日(金)外掃除、ALT、安全点検 29日(月)朝会、3年生校外学習(ビッグ) 30日(火)読み聞かせ、俳句交流会 2月 2日(金)児童朝会、スケート教室、ALT 安全点検(PTA合同) 5日(月)朝会 7日(水)6年租税教室 8日(木)5年生味噌作り体験、クラブ活動	8日(木)読書の日 9日(金)校外児童会、6年薬物防止教室、 ALT、PTA役員会、学級委員選出会議 11日(日)建国記念の日 12日(月)振替休日 13日(火)読み聞かせ、 14日(水)丹南中学校入学説明会 15日(木)登校指導、下校指導 16日(金)児童朝会、安全点検 (幼)生活発表会、学校評議員会 19日(月)朝会 21日(水)学校保健安全委員会 22日(木)SC 23日(金)外掃除、ALT、PTA委員総会 (幼)お別れ遠足 26日(月)朝会 27日(火)読み聞かせ 28日(水)参観日、学級懇談会、6年茶話会 学校運営協議会
--	--

昨年の1月には大雪が降り2日間も臨時休校になりました。警報発表の有無に関わらず、天候が危険な場合には、「登校を控え待機する、登校時刻を遅らせる、学校に問い合わせる」等、児童の安全を第一にご協力いただきますようお願いいたします。

東日本大震災のとき、津波から逃げ多くの児童の命が助かった「釜石の奇跡」と呼ばれる防災教育を指導された、群馬大学大学院の片田敏孝教授のお話を聞く機会がありました。演題「生き抜く力を育む防災教育～自然と向き合い、地域と向き合う～」という講演の中で、子どもたちへの指導として次のような内容のお話をされました。

・・・災害が起こったら、お家の人はみんな、まず子どもたちが無事か心配されます。自分の命より、みんなの命の方が大事なんです。そして、急いで迎えに来られます。迎えに来られたその時、もしも大きな津波が起こったら…、もう一度大きな地震が起こったら…、お家の人の命は危うくなります。だから、子どもたち自身が自分の身を守ること、安全に避難することが何より大切なんです。それを信じて、お家の人も自分の身の安全を確保してから迎えに来られることでしょう。お家の人に「ぼくは、わたしは、だいじょうぶだよ。火事でも、地震でも、大雨でも、自分の身は自分で守るから、お母さん、お父さんは、ゆっくり迎えにきてね。」と言える子を育てること、それが大事な防災教育での学びです。



大雪による臨時休校、ご理解・ご協力ありがとうございました

今年の年始は晴天が続き、3学期も穏やかにスタートできたと思いましたが、今回は自然の怖さを見せつけられた大雪となりました。急な臨時休校措置にあたっては、大変ご心配・ご迷惑をおかけしました。休校時の家庭での安全な過ごし方、通学路の雪かき、通学時の見守り等お世話になりましたこと、改めて感謝申し上げます。18日(水)に児童が元気に登校し、たくさん積もった雪で楽しく遊ぶ姿に、子どもたちのパワーと成長を感じた次第です。

予定していたは2月7日(火)午後にそれぞれ実施、延期いたしました。今後も、大雪・暴風・凍結等が心配されます。警報が発令されてなくても、天候が危険な場合には、登校を控え待機する、登校時刻を遅らせる、学校に問い合わせる等、児童の安全を第一にご協力いただきますようお願いいたします。

